

## ケンドール電極 バイオタック

### 再使用禁止

#### 【警告】

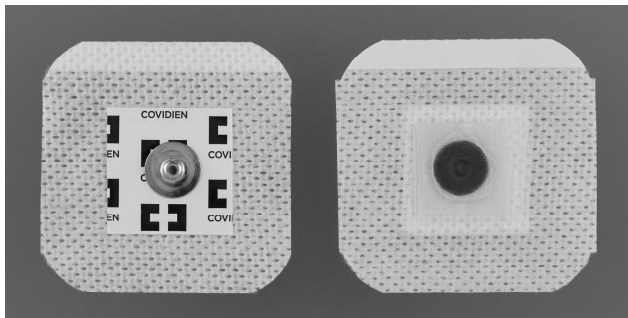
1. 電気メス等を使用する外科手術での使用には注意すること [対極板に問題があると電極部で火傷を起こすことがあるため]。

#### 【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止。  
\*\*2. 本品は MR Unsafe であり、MR 検査は禁忌とする。

#### 【形状・構造及び原理等】

##### 1. 形状・構造等



[未滅菌]

##### 2. 仕様等

接触抵抗 $\leq 2000\Omega$ (AAMIによる)

##### \*\*3. 原材料

ポリエステル、ハイドロゲル、銀、塩化銀、カーボン、アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合体、布、真鍮、ニッケル

#### 【使用目的又は効果】

体表に設置し、体表の電気信号を処理装置(心臓の電気活動をグラフで表示する)に伝達する導体をいう。この電気活動を記録する一般的な装置は、心電計(ECG)である。本品は単回使用である。

#### 【使用方法等】

1. 電極を準備する。
2. ライナーを電極から剥がす。
3. 電極全体を指でしっかりと押し、適用部位に貼り付ける。
4. リード線を電極に接続する。
5. 心機能モニタリングを行なう。
6. 取外す際は、リード線を引っ張らず、粘着シール部を体表面からはがす。

#### 【使用上の注意】

##### 1. 重要な基本的注意

- (1) 包装の水濡れしたものは使用しないこと。
- (2) 包装を開封したら、速やかに使用すること。
- (3) 開封後はしっかり袋を閉じて高温を避けて保管すること [開封後、長時間放置するとジェルが乾いたり、変色することがあるため。又、粘着面が乾き、ライナーから電極をはがしにくくなるため]。
- (4) 火傷部位への使用は避けること。
- (5) ECG モニタリングを用いる電気外科的処置を行う際には、病院が定める手順に従うこと [これを守らない場合、電極適用部位で高周波による火傷が発生するおそれがあるため]。

##### 2. その他の注意

- (1) 長時間貼付すると、かぶれる可能性があるため注意すること。
- (2) 乳首、皮膚のひだ、骨の隆起した部分、切り傷、損傷部位、瘢痕、炎症のある部位には適用しないこと。

##### \*\*相互作用

#### 「併用禁忌(併用しないこと)」

- 磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)

#### 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法  
高温、多湿、直射日光及び水濡れを避けて室温で保管すること。
2. 有効期間  
外装表示参照

#### 【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

\*製造販売業者: カーディナルヘルス株式会社  
カスタマーサポートセンター: 0120-917-205